

太田市立毛里田中学校
保護者 様

太田市立毛里田中学校
校長 森 薫

令和2年度 学校評価アンケート結果及び改善策(新年度の取組)

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。
さて、12月末に実施いたしました「学校評価アンケート」では、多くの方々に御協力いただき、誠にありがとうございました。回答をもとに、学校としての自己評価を実施し、改善策を検討いたしました。改善策については新年度より実施してまいります。今後とも学校と家庭・地域が丸となって、協働しながらよりよい毛里田中学校にしていけるよう、一層の御理解と御協力をお願いいたします。

アンケート調査を踏まえての評価の規準: A=80%以上 B=65%以上 C=50%以上 D=35%以上 E=20%以上 F=20%未満

アンケート調査結果				評価	年度当初に設定した方策
評価対象	評価項目	アンケート集計結果			
I 保護者との連携	①生徒の様子を保護者へ連絡し、理解を得ているか。 ②保護者は、学校のことを知ろうとしているか。	○学校・学年・進路・保健・給食だよりなどの学校からの「たより」は、毎回届いている。	○80%以上の保護者が、「毎回とどいている」と答えている。 【保護者1】84.1%	A	○定期的な学年便り・学級便りの発行を行う。 ○学校の取組や生徒の様子を画像等を用い、分かりやすく伝える。 ○学校ブログ等を有効活用し、配布文書の紹介や学校行事における生徒の活動の様子等をインターネット上でタイムリーに発信する。 ○連絡メール2を有効活用し、緊急時の連絡や対応等必要な情報を迅速に保護者に連絡する。 ○親子で協働して活動できる行事を計画・実施する。 ○授業参観等、学校行事の保護者への案内については、早めに配付し日程の調整が行われるように配慮する。
		○各種のたよりの内容から、学校の取り組みや活動、生徒の様子がわかる。	○80%以上の保護者が、「生徒の様子が分かる」と答えている。 【保護者2】87.2%	A	
		○学校での行事にできるだけ参加している。	○80%以上の保護者が、「できるだけ参加している」と答えている。 【保護者3】85.6%	A	
		○校舎や校庭・花壇が、よく整備・整頓・清掃されている。	○80%以上の保護者が、「よく整備・整頓・清掃されている」と答えている。 【保護者4】93.2%	A	
		○三者相談では、有意義な話し合いができた。	○80%以上の保護者が、「有意義な話し合いができた」と答えている。【保護者7】91.6%	A	
アンケート結果等を踏まえた方策等					
○次年度は新型コロナウイルスの感染状況等を適切に判断し、学校行事、学年行事、PTA行事を計画、実施していきます。 ○各種便りやWEBページ、ブログを有効活用し、学校の取組や生徒の活動の様子を積極的に発信していきます。					

アンケート調査結果				評価	年度当初に設定した方策
評価対象	評価項目	アンケート集計結果			
II 確かな 学力	③学校生活や授業の中で、生徒ひとり一人が大切にされているか。	○生徒は、楽しく学校へ通っている。	○80%以上の保護者が、「楽しく学校へ通っている」と答えている。 【保護者5】91.8%	A	○「悩みごとアンケート」を月1度実施し、集計した結果を職員が共有できるようにする。また、結果を受けた対応を迅速に行い、いじめの未然防止、終息に向けた取組を注意深く行う。 ○生徒指導委員会及び相談部会を週に1度実施し、組織的な対応ができるようにする。 ○SCと連携するとともに、必要に応じて、児童相談所等の外部機関との連携を推進し、専門的な観点からのアドバイスを得ながら課題に対応していく。 ○校内研修を充実させ、道徳の授業改善に向け、積極的に研修に取り組む。 ○生徒の興味関心を高める学習の工夫をし、意見交流の場を意図的に設定することにより主体的に学習に取り組む生徒を育成する。 ○少人数指導やきめ細かな指導をととして、個に応じた指導を充実させていく。 ○生徒の質問を大切に、生徒の努力を認めていく。 ○「はばたく群馬の指導プラン」を有効活用し、「よりよい授業づくりのためのチェックリスト25」等を踏まえ日々の授業を改善する。
		○生徒は、授業には、自ら積極的に取り組んでいる。	○80%以上の生徒が、「積極的に取り組んでいる」と答えている。 【生徒1】90.0%	A	
		○生徒は、忘れ物をせず、授業の準備をしっかりしている。	○80%以上の生徒が、「授業の準備をしっかりしている」と答えている。 【生徒2】87.4%	A	
		○生徒は提出物を期日を守って提出できている。	○80%以上の生徒が、「期日を守って提出できている」と答えている。 【生徒3】87.4%	A	
	④自主的な学習習慣が、生徒に身についているか。	○生徒は、定期テストに向けて、目標を掲げ、計画的・自主的に学習に取り組んでいる。	○80%以上の生徒が、「計画的・自主的に取り組んでいる」と答えている。 【生徒5】83.9%	A	
		○生徒は、学校以外で、学習を週平均して1時間以上行っている。	○80%以上の保護者が、「週平均して1日1時間以上学習している」と答えている。 【保護者6】71.6%	B	
			○80%以上の生徒が、「週平均して1日1時間以上学習している」と答えている。 【生徒4】74.5%	B	
		○落ち着いた態度で学校生活を始めるために、朝読書は役立っている。	○80%以上の生徒が、「朝読書は役立っている」と答えている。 【生徒6】78.3%	B	
アンケート結果等を踏まえた方策等					
○全国学力・学習状況調査、標準学力検査等の結果を踏まえ、課題を検討しながら授業改善を行います。 ○定期テストの取組に係る計画を2週間前から立て、記録する取り組みを継続して行っています。この取り組みをより充実させるとともに、テスト後に自己の取り組みについて振り返る時間を確保し、より計画的・自主的に学習に取り組むことができるように個に応じた支援を行います。 ○家庭学習の習慣化と時間の確保は本校の継続課題の一つです。自主学習ノートを活用させるとともに、「学習の手引き」を効果的に活用し、家庭学習の仕方などについて生徒が考える場を設け、家庭学習の定着に向けより一層きめ細かく支援し、生徒の意識を高めていきます。					

アンケート調査結果			評価	年度当初に設定した方策
評価対象	評価項目	アンケート集計結果		
Ⅲ 基本的な生活習慣・豊かな心	⑤生徒は、時と場合に応じた言動をとっているか。	○生徒は、友達や先生や地域の人にすすんであいさつをしている。	○80%以上の保護者が、「地域の方々にきちんと挨拶をしている」と答えている。【保護者9】85.0%	○言語環境を整え、教師が進んで挨拶をする。 ○生徒会活動による「あいさつ運動」を推進する。 ○「花いっぱい運動」「毛里田地区文化祭」等の地域の行事に生徒が積極的に関わり、地域の一員としての自覚を高めることができるようにする。 ○学級活動等で、家庭での役割について考える時間を設定し、個人目標の中で家庭での手伝い等を具体化できるようにする。 ○生徒会活動を充実させ、生徒が自ら考えて行動しながら、学校生活をより一層改善できるようにする。 ○SC等と連携するとともに、必要に応じて児童相談所等の外部機関と連携し、専門的な観点からのアドバイスを得ながら課題に対応していく。
			○80%以上の生徒が、「すすんであいさつをしている」と答えている。生徒7)94.3%	
		○生徒は、家庭で手伝いをしている。	○80%以上の保護者が、「家庭で手伝いをしている」と答えている。【保護者10】71.6%	
		○学校は、思いやりの心を育む教育を行い、いじめや仲間はずれをしないよう指導している。	○80%以上の保護者が、「指導している」と答えている。【保護者8】86.4%	
			○80%以上の生徒が、「友達には分けへだてなく接し、いじめや仲間はずれなどなく生活している」と答えている。	
		○生徒は、委員会活動や係の仕事、清掃活動に責任をもって取り組んでいる。	○80%以上の生徒が、「責任をもって取り組んでいる」と答えている。【生徒9】97.8%	
		○生徒は、毎日、そうじを一生懸命にやっている。	○80%以上の生徒が、「一生懸命にやっている」と答えている。【生徒10】96.5%	
アンケート結果等を踏まえた方策等				
○「挨拶」は本校の4本柱の一つです。地域の方々と結びつきが強い毛里田中学校のよさを繰り返し生徒に伝え、すすんで気持ちのよい挨拶ができるように、さまざまな機会に指導を行います。 ○家庭での手伝いについては、学級活動等で、自分も家族の一員であるという自覚を高め、家庭での役割について考えることができるよう支援します。				

アンケート調査結果			評価	年度当初に設定した方策	
評価対象	評価項目	アンケート集計結果			
Ⅳ 健康・体力	⑥生徒は、基本的な生活習慣を身につけ、健康の保持・増進に努めているか。	○生徒の生活習慣が規則正しくなるように気をつけている。	○80%以上の保護者が、「気をつけている」と答えている。【保護者11】89.7%	○家庭と連携し、基本的な生活習慣の指導を徹底する。 ○「保健便り」「給食便り」を通して啓発活動を一層推進する。 ○栄養士の指導のもと、昼の放送でメニューや栄養、食文化等について生徒が説明できるようにすることで、食に関する意識を高めていく。	
			○80%以上の生徒が、「7時間以上の睡眠をとっている」と答えている。【生徒11】71.9%		B
		○生徒は、毎日朝食をとるなど、規則正しい食習慣が身に付いているか。	○80%以上の保護者が、「朝食を食べさせ、栄養を考えている」と答えている。【保護者12】92.3%		A
			○80%以上の生徒が、「毎日朝食を食べ、好き嫌いをしていない」と答えている。【生徒12】87.0%		A
		○生徒は、目や歯をはじめ、健康面全般に気をつけて生活しているか。	○80%以上の保護者が、「生徒は、健康面全般に気をつけている」と答えている。【保護者13】93.3%		A
			○80%以上の生徒が、「保健便りや給食便りを生活にいかしている」と答えている。【生徒13】55.2%		C
	⑦生徒は、日常生活の中で運動に親しんでいるか。	○生徒は、新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用や手洗いなどをしっかり意識して生活しているか。	○80%以上の保護者が、「生徒は、感染防止をしっかり実践している」と答えている。【保護者15】99.0%	A	
			○80%以上の生徒が、「感染防止を意識して生活している」と答えている。【生徒15】86.1%	A	
アンケート結果等を踏まえた方策等					
○「保健便り」や「給食便り」を朝や帰りの学活の時間等で指導資料として活用し、生徒の健康に対する意識を高めていきます。 ○保健体育の授業を通して、健康の成り立ち(食事・運動・睡眠と休養)の重要性を理解し、実践できるように指導していきます。 ○バランスのとれた食事を心掛けることが中学生の成長期には特に重要であることを様々な機会に伝え、好き嫌い無く食事を摂ることの重要性を繰り返し伝えていきます。 ○メンタルヘルスに係る学級活動の授業を担当が、SC(スクールカウンセラー)及び養護教諭と連携して実施します。					

アンケート調査結果			評価	年度当初に設定した方策
評価対象	評価項目	アンケート集計結果		
V 安全確保・施設設備	⑦生徒は、日常生活の中で運動に親しんでいるか。	○生徒は、スポーツ(部活動を含む)に積極的に取り組んでいるか。 【保護者14】94.3%	A	○「毛里田中学校 部活動実施に関わる基本方針」を共通理解し、ひとり一人の生徒の人間関係を豊かなものとし、生徒個々に応じた体力、意思力、技能の向上をめざす部活動指導を充実させる。 ○「体育祭」などの学校行事をはじめとする体育的な活動を組織的計画的に実施する。
		○80%以上の生徒が、「積極的に取り組んでいる」と答えている。 【生徒14】96.5%	A	
	⑧施設・設備の安全点検や危機管理を徹底するとともに、交通事故や不審者への対策を十分に行っているか。	○生徒は、交通規則を守っている。 【保護者16】76.2%	B	○職員による安全点検を毎月実施し、危険箇所等その都度修繕出来るようにする。 ○危機管理マニュアルについて、全職員が共通理解する。 ○火災・地震・不審者対応など、様々な場面を想定した訓練を計画的に実施する。 ○交通安全に関する指導を学期に1回以上実施する。 ○PTA補導部による防犯パトロールを毎日実施する。 ○登下校時、職員が分担して危険箇所に立ち、交通指導を行う。 ○春夏秋冬の交通安全運動に合わせ、学級活動等での啓発活動を行うとともに、職員による交通指導を実施する。
		○80%以上の生徒が、「交通ルール・マナーをよく理解し、日頃から守っている」と答えている。【生徒16】97.0%	A	
		○生徒は、通学路の危険箇所や不審者の対応策などについて知っている。 【保護者17】83.4%	A	
		○80%以上の生徒が、「知っている」と答えている。 【生徒17】81.2%	A	
		○保護者は、PTAのパトロールが防犯に役立つと考えている。 【保護者18】64.4%	C	
アンケート結果等を踏まえた方策等				
○交通ルールやマナーの遵守は、本校学校課題の一つです。生徒と保護者や地域の方々との認識の違いも大きいので、今後は生徒の交通ルールやマナーに対する意識をさらに高め、自分の身は自分で守れるよう、指導を徹底していきます。				

アンケート調査結果			評価	年度当初に設定した方策
評価対象	評価項目	アンケート集計結果		
VI 進路・生き方	⑨進路についての学習や指導体制を改善充実しているか。	○生徒は、実現したい夢や希望があると考えているか。 【生徒18】77.4%	B	○進路指導の全体計画等に基づいた実践を推進するとともに、指導計画を毎年見直ししていく。 ○キャリア教育への理解を深め、キャリア教育の視点で教育課程を見直しながら、授業を改善していく。 ○職場体験学習、福祉体験、保育実習等の体験的な学習を充実させ、職業観の形成を図る。 ○学級活動等での進路学習をとおし、第1学年から第3学年まで継続的に進路や生き方について考えることができるようにする。 ○「進路通信」(第3学年)を定期的に発行したり、進路学習会(第3学年)を開催したりすることで、進学に係る情報提供をタイムリーに行うことができるようにする。
		○生徒は、将来の夢や希望について家庭で話し合っている。 【保護者19】82.9%	A	
		○80%以上の保護者が、「生き方や生きがいなどについて生徒と話す」と答えている。【保護者20】83.2%	A	
		○80%以上の生徒が、「家族で話し合う機会があった」と答えている。 【生徒19】71.3%	B	
VII 学校行事	⑩学校行事について見直しや工夫改善を行い、生徒にとって有意義なものとなっているか。	○学年体育祭は、有意義な行事である。(3年生のみ) 【保護者21】97.0%	A	○生徒の実態や特性、能力に即した学校行事となるよう、行事の計画や内容の見直しや工夫、改善を図っていく。 ○生徒が成就感や達成感を実感できるよう行事の内容や運営方法を工夫していく。
		○80%以上の生徒が、「有意義な体験ができた」と答えている。 【生徒20】98.6%	A	
		○合唱発表会は、有意義な行事である。 【保護者22】93.1%	A	
		○80%以上の保護者が、「有意義な体験ができた」と答えている。 【保護者23】93.1%	A	
		○80%以上の生徒が、「有意義な体験ができた」と答えている。 【生徒21】97.0%	A	
アンケート結果等を踏まえた方策等				
○職員会議や学年会議で指導計画等を検討し、工夫改善しながら学校行事や学年行事を実施していきます。				

＜○★感想や意見など ※学校から＞

○体育祭、合唱発表会はお世話様でした。コロナ禍でもある程度経験ができてよかったと思います。これから学校と家庭で連携を取りながら卒業まで無事に過ごせればと思います。

○体育祭や合唱発表会を実施して頂き、本当にありがとうございました。間近で見たソーランの迫力、合唱では遠くからでも体のゆれが、一生懸命さを物語り感動しました。素晴らしい声ステキでした。

○体育祭や合唱発表会はとても自信につながるし、親子の会話はずむので、非常時以外ならば、できれば開催して頂きたいです。今年みたいに。

○中3という節目の年が、コロナ禍という年になってしまい、学校行事、大会等なくなり残念ではありましたが、息子本人は前を向いて次の目標を立てられたようなので、マイナスばかりではなかったと思います。体育祭、ソーランとても感動しました。

○合唱コンクール感動しました。来年も観に行きたいです。

※コロナ禍の中、限られた行事ではありましたが、生徒は一生懸命に取り組み頑張ってくれました。今後も、生徒が成就感や達成感を得られるよう、また、自分の力を最大限に発揮できるよう、各行事の内容等の見直しを行い、より教育効果の高い活動を実践していきます。

★修学旅行に替わるものがほしかったと思いますが、仕方ありません。

★行事など、保護者の意見をもう少し聞いてほしい。3年最後の行事なのに…修学旅行も、日帰りでもいいから行ってもよかった気がします。

★コロナ禍で仕方がないこととはいえ、修学旅行の中止は、とても残念に思いました。体育祭が代わりになるとは思えず、日帰り等検討して実施してほしい。他の学校の実施した話を聞くと、子供たちがかわいそうでした。

※今年度の学校行事の実施については、新型コロナウイルス感染防止、生徒の安全、健康確保を最優先に考え、実施の可否を検討、決定いたしました。今後も生徒の安全、健康確保が最優先となりますが、代替行事等の実施も含め、よりよい方策を検討していきます。

★三者面談は大切だと思うが、通知表のコメントとは別物だと思う。省略しないでほしい。

※1学期の休校に伴う措置でしたが、生徒の学校での様子や頑張りをお伝えする通知表の所見は、各担任が心を込め、時間をかけて記載している部分でもありますので、これからも大切にしていきたいと思います。

★No8の質問「学校は思いやりの心を育む教育を行い、いじめや仲間はずれをしないよう指導している」は、指導しているとは思いますが評価が難しい。

※学校の教育目標「知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性と、生きて働く学力と、健やかな心と身体を育む生徒の育成」に向けた取り組みを通し、「思いやり」の心や自他を尊重する態度を身につけさせ、「いじめをしない、させない、許さない」学校風土を築いていきます。

○毎月の学年通信や校長先生からのおたより楽しみに見せていただいています。子どもの少しの変化にも気づき連絡を下さる担任の先生はじめ、毛里田中学校全体の先生方に感謝しています。

※ありがとうございます。今後も生徒一人ひとりを大切に、全職員で丸となって、生徒も保護者も「毛里田中でよかった」と思えるような学校づくりを行っていきます。

○コロナ対策などで大変な中、先生方には行事などのできる限りのことをして頂いてありがたいです。

○コロナ禍で不便な毎日を送っていますが、子供には出来るだけ普通の生活を送らせてあげたいと思います。先生方には大変感謝しています。

○コロナ禍中で色々やっていただきありがとうございました。新薬とワクチンができるまで感染しない様、無事で過ごせる事を祈るしかないです。乗りきりましょう。

○行事は有意義だと思いますが、今の状況は別。

※ありがとうございます。今後も本校の「感染防止マニュアル」に沿って、感染防止対策をしっかりと行いながら、生徒が自分らしさを発揮し、明るく楽しく、日々成長することができるような充実した教育活動を行います。

★部活動の指導方法について、学校として現状の把握、カンファレンスなどを行い、よりよい活動となるようお願いしたい。

※部活動は生徒が自分能力や興味を生かし、大きく成長できる場の一つです。「部活動方針」を遵守するとともに、「部活動検討委員会」等も活用し、生徒にとってよりよい活動となるよう改善していきます。